

とうきょうすくわくプログラムの取り組み

つき組（4歳児）では、すくわくプログラムテーマの『自然』にちなみ、自分専用の虫かごを購入しました。11月には、牡丹園から牡丹町公園まで散策に出かけました。初めての虫かごにワクワクした表情で、「魚入れていい？」「虫も入れていい？」と期待に胸を膨らませ出発！ブルーベリーに似た実や、花梨、ダンゴムシ、石、どんぐり…と沢山の発見をしました。

どんぐりを見つけると、以前平久幼稚園の先生から教えて頂いた「どんぐりころちゃん」のわらべ歌遊びをしながらどんぐり拾いを楽しみました。

花梨を拾い園に持ち帰り、重さを測ったり、割って中を観察しました。中から出てきた種は、「土に埋めたい！」と子どもたちからの提案があり、プランターに植えてみました。さて、どうなるでしょうか…。

このように、子どもたちが「やってみたい！」と思うことを叶えられるような環境をデザインし、子どもたちがすくすく・わくわく育っていく様子を、私たちも試行錯誤しながらサポートしていきたいなと思います。

